

販売用不動産『VORT 日本橋本銀通り（仮称）』を取得

～伝統と革新が交差する日本橋に佇む複合ビル～

株式会社ボルテックス

「区分所有オフィス®」を主軸に資産形成コンサルティングを行う株式会社ボルテックス（東京都千代田区 代表取締役社長 兼 CEO 宮沢 文彦、以下当社）は、「VORT 日本橋本銀通り（仮称）」を取得しました。

■伝統と革新が共存する日本橋エリア

日本橋は、江戸時代より五街道の起点として全国から人・物・情報が集まる経済の中心地として発展してきました。現在も日本銀行本店や東京証券取引所などが拠点を構える、日本の資本主義を象徴する金融街でもあります。

近年では新しい商業施設が誕生し、伝統と革新が共存する街として、幅広い世代に支持されています。また、官民一体で推進される「日本橋再生計画」では、首都高速道路の地下化、日本橋川沿いのミクストユース開発、東京駅との歩行空間整備などが進行中。江戸から続く歴史的資産を活かしたまちづくりが期待されています。

■交通利便性の高い場所に位置する、多用途対応のビル

2024 年 6 月竣工、地上 10 階・地下 1 階の本物件は、歩道に面した螺旋階段がアクセントとなるスタイリッシュな外観が特徴。統一されたトーンとデザインが街並みに調和しながらも、強い存在感を放ちます。東京の中心・日本橋エリアに位置し、建物は直線的な構成と素材の質感を活かした、品格と先進性を際立たせるデザインです。

各フロアは 1 フロア・1 テナント仕様で、用途に応じた柔軟な設計が可能です。地下 1 階から 2 階はサービス・物販・店舗フロア、3 階から 7 階は事務所、8 階から 10 階は SOHO 利用が可能となっています。1 階と 2 階にはダクトが設置され、飲食店舗としても活用いただけます。

■バリューアップ予定

◆ファザードサイン

ファサード中央に内照式のビル館銘板を設置することで、来館者の視認性を高めています。館銘板はステンレスベースに象嵌加工を施した意匠と間接照明を組み合わせたつくりで、昼夜を問わず上質な存在感を醸し出します。

◆エントランスホール

洗練された印象を演出するためメタリックシートを施します。インフォメーションサイン上部に館名を配置することで、視認性が向上し、来訪者の目に留まりやすいデザインに変更します。

本物件の各フロアは「区分所有オフィス」として販売いたします。



『VORT 日本橋本銀通り（仮称）』上：外観

中央：内観（6 階）

下：バリューアップイメージ（ファザード）

「VORT 日本橋本銀通り（仮称）」物件概要

名称	VORT 日本橋本銀通り（仮称）	
所在地	東京都中央区日本橋本町四丁目 5 番 13 号	
交通	総武線「新日本橋」駅まで徒歩 3 分 銀座線「三越前」駅まで徒歩 6 分、日比谷線「小伝馬町」駅まで徒歩 6 分 JR 各線・銀座線「神田」駅まで徒歩 7 分 新宿線「岩本町」駅まで徒歩 8 分	
土地	敷地面積	165.75 m ² (50.13 坪)※セットバック面積（約 8.07 m ² ）が含まれます。
建物	種類	事務所、店舗、住居
	エレベーター	1 基
	総区画数	11 区画（事務所：6 区画 店舗：2 区画 住居：3 区画）
	構造	鉄骨・鉄骨鉄筋コンクリート造陸屋根地下 1 階付き 10 階建
	延床面積	1,159.32 m ² (350.69 坪)
	施工	株式会社 FUJIKEN
	駐車場	なし
法規則	計画区域	市街化区域
	用途地域	商業地域
専有面積	地下 1 階（店舗）	67.35 m ² (20.37 坪)
	1 階（店舗）	61.57 m ² (18.62 坪)
	2 階（店舗）	76.61 m ² (23.17 坪)
	3 階（店舗）	95.33 m ² (28.83 坪)
	4 階～7 階（事務所）	95.33 m ² (28.83 坪)
	8 階～10 階（住居）	85.88 m ² (25.97 坪)
築年月	2024 年 6 月（令和 6 年）新耐震基準適合	

*物件概要の詳細につきましては、予告なく変更となる場合がございます。あらかじめご了承ください。

■専任のスタッフが懇切丁寧かつスピーディーに対応！「VORT 日本橋本銀通り（仮称）」の物件情報はこちら：

<https://japan-office.jp/tokyo/detail/1032498>

■賃貸事務所・賃貸オフィスを探すなら「ジャパンオフィス検索」：<https://japan-office.jp/>

■VORT シリーズの物件情報がマップ上で確認できる「VORT ギャラリー」はこちら：<https://www.vortex-net.com/vortgallery/>

■「VORT®」シリーズ 200 棟突破

VORT シリーズとは、「区分所有オフィス」の高い収益性・流動性を象徴するハイクオリティ・ブランドです。同ブランドは、物件価値を高めるためにバリューアップ工事や、「区分所有オフィス」のパイオニアである当社ならではのコストの削減や管理ノウハウなど、経験に基づいた充実のサービスにより高い評価をいただいております。2013 年 5 月、1 棟目の「VORT 東陽町ビル」を展開して以来、順調に棟数を増やし、2025 年 6 月に「VORT 渋谷 east II」の竣工をもって 200 棟を突破しました。当社はこれからも、時代に合わせた商品開発を行い、資産活用の画期的な選択肢を提供し続けます。



◆株式会社ボルテックスについて◆

1999 年、宮沢 文彦（代表取締役社長 兼 CEO）により企業財務の新しいソリューションを提供する会社として設立。

「経営に新常識をもたらし富の再分配を実現することにより、社会における格差の拡大とそれによる分断を是正する」というパーパスを掲げ、富の偏在による経済の停滞や都心と地方の格差の広がりなどの社会問題を新たな視点、発想により解決し、資産が健全に循環する社会の実現を目指しています。

これまで、パーパスに基づき、お客様の本業に運動しない収益と流動性の高い売却可能資産の確保、企業価値・事業継続性の向上に貢献してまいりました。

「区分所有オフィス」、不動産小口化商品「V シェア®」のほか、在籍型出向サービス「V ターンシップ®」や高級別荘事業「Seren Collective®」シリーズなど、従来から視野を広げたサービスを展開しており、各事業と組織は成長を続けています。従業員数 743 名(2025 年 3 月 31 日時点)、東京本社、札幌、仙台、新潟、金沢、名古屋、大阪、広島、松山、福岡、鹿児島に支店を置く。2025 年 3 月期、売上高 1,038 億円、経常利益 134 億円、保有物件（賃

貸用不動産）金額 694 億円。

・コーポレートサイト：<https://www.vortex-net.com/>

・公式サイト一覧：<https://lit.link/Vortexinc>

※「区分所有オフィス」、「VORT」は、株式会社ボルテックスの登録商標です。

＜本件に関するお問い合わせ先＞

株式会社ボルテックス コーポレートコミュニケーション部 コーポレートコミュニケーション課 広報担当

E-mail：pr-section@vortex-net.com